

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、ご家族がこの研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 リアルタイムサーモグラフィー内視鏡システム開発のための臨床研究</p> <p>●研究の対象 ・生前に浜松医科大学の「手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究」に承諾され、ご遺体を献体された方</p> <p>●研究の目的 内視鏡外科手術では、エネルギーデバイスという切開・凝固を同時に行うことのできる手術機器が使用されます。エネルギーデバイス使用時に発生する熱が周囲臓器を損傷し、術後合併症を引き起こす可能性が指摘されています。現在、体腔内でリアルタイムに熱の発生状況を確認できる内視鏡は存在せず、周囲の熱損傷を十分に認識できない状況です。そこで、既存のサーモグラフィカメラ（FLIR VS290）を使用して、体腔内で熱の発生状況をリアルタイムで評価します。最終的には、従来よりも安全性の高い手術が可能となるような、リアルタイムサーモグラフィー内視鏡システムの開発を目指しています。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年 8 月まで</p> <p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、病歴、治療歴、サーモグラフィ画像など 試料：病理標本所見</p>
<p>《利用する者》</p>	<p>●機関名および責任者名</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲≫</p>	<p>浜松医科大学森町地域包括ケア講座 森田 剛文</p>
<p>≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)≫</p>	<p>あなたのご家族の試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。</p>
<p>≪資料の入手または閲覧≫</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、ご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。全体の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>≪情報の開示≫</p>	<p>研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>≪問い合わせ先≫</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 外科学第二講座 担当者： 森田 剛文 TEL： 053-435-2279</p>